

1. 新システムへの移行に伴う変更点

2022年4月から稼働した新システム（※1）では、提供データに次のような変更点がございます。ご留意のほどお願いいたします。

なお、「別添8 申出依頼テンプレート」につきまして、現在のものは旧システム対応の仕様でございますが、抽出は新システムで行われるため、下記(1)(2)(3)の変更点が反映されたデータが提供されます。新システム対応の別添8につきましては、今後、公開予定です。

（※1）NDB新システムへの更改について <https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000756514.pdf>

(1) 日付形式

新システムの年月項目は西暦のみ格納されているため、原則西暦でのご提供となります。（YYYY、YYYYMM、YYYYMMDD形式となります）

※旧システムにおいて和暦形式で提供を受けており、現在再抽出待ちの方についても原則西暦での提供となります。

和暦での提供を希望する場合、事務局にて調整しますが変換にかなりのお時間を要すると予想されます。

(2) 文字コード・改行コードなど形式

文字コード・改行コード、小数点項目は新システムの仕様により下記の形式となります。

－文字コード・改行コードはUTF-8/LFとなります。

－数値の小数点以下の桁数が変わります。

例) 旧システムにて値が1.1の場合、新システムの仕様が小数点以下5桁の場合 1.10000 となります。

(3) ファイル名・フォルダ形式

- フォルダ・ファイルの名前が、新システムでは英小文字で出力される仕様となります。フォルダ・ファイル名の「レセプト種別」・「テーブル名」が以下のように英小文字の状態となります。 <参考例> ~¥MED_RE.csv ⇒ ~¥med_re.csv

- フォルダ形式は「点数表」－「診療年月」の形式から、「点数表」－「レコード識別」となります。

イメージ	(旧)	med	(新)	med
		_202201		_co
		_med_co_000.csv		_med_co_202201_000.csv
		med_to_XXX.csv		med_co_202202_000.csv

2. 変更の背景

NDBシステムについては、政府のクラウドバイデフォルトの方針に則りクラウド上に新システムを構築しました。

新システムへの移行に伴い、データフォーマット（抽出テンプレート）は原則そのまま移行する方針としましたが、クラウド由来の制約事項を理由とした、小数点桁数、文字コードの仕様変更が必要となったものです。

また、レセプトに記録される日付データは2020年度から西暦形式とされたため、NDBに格納する際には過去データに合わせ和暦形式に変換しておりましたが、今回の新システムへの移行に伴い、一律西暦形式で格納するように変更しております。

上記の一部仕様変更につきまして何卒ご理解を賜りたく、宜しくお願いいたします。